Creative Enzymes®

サーモトガ・マリティマ由来のアセチルキシランエステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1535

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、アセチルキシランエステラーゼ（EC 3.1.1.72）は、キシランおよびキシロオリゴ糖の脱アセチル化という化学反□を触媒する酵素です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。
別名	アセチルキシランエステラーゼ; EC 3.1.1.72; 188959-24-2; 9000-82-2

製品情報

種	サーモトガ・マリティマ
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.1.1.72
CAS登□番号	188959-24-2;9000-82-2
分子量	39.2 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	7.5
最適温度	100 °C
特異性	アセチル化化合物の多□性、セファロスポリンを含む; 4-ニトロフェニル-β-D-キシロピラノシドモノアセテート

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。